

【前期博士（修士）】 学位論文に係る評価基準等

| | |
|------------|---|
| 経営学 研究科 | <p>(修士学位論文)</p> <ul style="list-style-type: none">・修士の学位を受ける者は、一般的ならびに専門的教養の基礎の上に、広い視野に立って専門分野を研究する能力と精緻な学識を持つ必要がある。・修士論文の審査にあたっては、次に掲げる各項目を評価基準として考慮する。 <ol style="list-style-type: none">1. 学術上の創意工夫2. 問題意識の明確さ3. 課題設定の適切さ4. 着眼点の斬新さと独創性5. 資料の取り扱いの適切さ6. 先行研究の取り扱いの適切さ7. 論旨の明確性と一貫性8. 表現・表記法の適切性9. 構成の体系性 <p>(課題研究論文)</p> <ul style="list-style-type: none">・課題研究論文の審査にあたっては、次に掲げる各項目を評価基準として考慮する。 <ol style="list-style-type: none">1. 実務的示唆の有益性2. 問題意識の明確さ3. 課題設定の適切さ4. 着眼点の斬新さと独創性5. 資料の取り扱いの適切さ6. 先行研究の取り扱いの適切さ7. 論旨の明確性と一貫性8. 表現・表記法の適切性9. 構成の体系性 |
|------------|---|

【後期博士】 学位論文に係る評価基準等

| | |
|------------|--|
| 経営学 研究科 | <ul style="list-style-type: none">・博士の学位を受ける者は、専攻分野について研究者として自立して研究活動を行うに必要な高度な研究能力、又は高度に専門的な業務に従事するのに必要な能力、そして、豊かな学識を有する必要がある。・博士論文の審査にあたっては、次に掲げる各項目を評価基準として考慮する。<ol style="list-style-type: none">1. 学術上の貢献2. 問題意識の明確さ3. 課題設定の適切さ4. 着眼点の斬新さと独創性5. 資料の取り扱いの適切さ6. 先行研究の取り扱いの適切さ7. 論旨の明確性と一貫性8. 表現・表記法の適切性9. 構成の体系性 |
|------------|--|